

人権・平和・環境などの地球的課題がテーマの参加型学習。特に日本と世界とのつながりを「持続可能な開発」をキーワードに考える。

“スマート”でないスマホの裏側 ～鉱物資源の採掘からEVまで



今や人々の必須アイテムとなったスマートフォン。しかし、その生産と消費のサイクルは、貧困と格差、環境破壊、人権侵害など多くの開発問題とつながっています。ここでは、鉱物資源の採掘から電子ゴミになるまでをたどるとともに、今後普及する電気自動車(EV)が世界に及ぼす影響について掘り下げます。

講師：田中 滋さん ((特活) アジア太平洋資料センター (PARC) 事務局長)

日時：2018年 **12月8日** (土) 16:00 ~ **9日** (日) 12:00

場所：関西セミナーハウス ☎075-711-2115(代) ※裏面に地図

参加費：10,500 円 (1泊夕食込み) + 京都市宿泊税 200 円

* 開発教育セミナーの趣旨より、宿泊は原則的に2～3名の相部屋となっておりますが、部屋割りについてご要望のある方はお問合せください。

* Webサイト(申込フォーム)、Fax(裏面書式)、電話、メール等でお申込みください。

* 申込締切：**12月2日(日)**、または定員30名に達し次第。(締切日以降は、電話でお問い合わせください。)

* 部分参加については事務局にお問合せ下さい。 * 2日目昼食ご希望の方は申込時にご予約ください。(1,150円)

* 前日正午以降の取り消し、ご変更は、キャンセル料がかかることがあります。

田中 滋 たなか しげる

「モノから見えるグローバリゼーション」をテーマに日本であふれるモノと世界のつながりを調査。2014年からはスマホ、電気自動車などの近代テクノロジーに使われる鉱物資源の産出現場で起きている環境破壊・人権侵害を裸足で取材。日本企業の管理責任を迫るための公開質問状を送付するなどのアドボカシー活動にも関わる。

◎ セミナー当日のタイムテーブル

【1日目】	15:30 ~	受付
	16:00 ~	【セッション1】 もっと知ろう！スマホのこと／鉱物を取り巻く問題①
		・クイズやカードを使って知る、スマホの“中身”
		・コンゴ民主共和国の事例から
	18:00 ~	夕食
	19:00 ~	【セッション2】 鉱物を取り巻く問題②
		・フィリピンの事例から
		・電気自動車をめぐる世界の動き
	21:00 ~	交流会
【2日目】	8:00 ~	朝食
	9:00 ~	【セッション3】 今後の視点を持つために
		・日本の事例から
		・鉱物“リサイクル”と私たちにできること
		・ふりかえり
	12:00	終了予定

セミナー期間中、
開発教育関連書籍
の販売があります。



◇ 2018年度 開発教育セミナー

第5回 11月 3日(土)～4日(日)「今、外国人技能実習生は～私たちの社会と人権」

講師 早崎 直美さん (RINK すべての外国人労働者とその家族の人権を守る関西ネットワーク)

* 各プログラムの詳細・最新情報は、当センターウェブサイト (<http://www.academy-kansai.org>) にも随時掲載いたします。

<主催>

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター

<http://www.academy-kansai.org>

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

電話 075-711-2117

FAX 075-701-5256

Eメール office@academy-kansai.org

所長代行 榎本 栄次

担当 都木 (とき)



* 地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、タクシーは北山駅(出口②)が拾いやすいです。

[2018年度 第6回 開発教育セミナー申込書]

(フリガナ)			
名 前	(男・女)	所 属	
住 所 〒			
電 話 ()	—	FAX ()	—
電子メール :		@	
通信欄			